## 記者発表



令和7年3月27日

# 2025年大阪・関西万博に向けて本市の魅力を発信!

いよいよ開催される大阪・関西万博は、本市の魅力を国内外に発信する絶好の機会であることから、関西広域連合が設置する「関西パビリオン」の多目的エリアでの出展や、観光ゲートウェイの機能の強化として新大阪駅でのデジタルサイネージで PR 等を実施し、本市の認知度向上、誘客促進を図ります。

## 1 万博会場内での PR

(1)「関西パビリオン」多目的エリアでの出展

日程:令和7年5月6日(火)、7日(水)10:00~17:00

内容:・和歌祭保存会による神輿展示、行列種目披露

- ・加太向丁獅子団による獅子舞披露
- ・地場産業、伝統的工芸品の展示、物販
- その他PRブースの出展



和歌祭 神輿展示、行列種目



加太向丁獅子団 獅子舞披露



和歌山ニット



紀州桐箪笥



梅干し・梅酒

## <関西パビリオン 外観イメージ図>





提供:関西広域連合

### (2) 関西パビリオン「和歌山ゾーン」及び催事イベント

### ① 和歌山ゾーン

和歌山県が関西パビリオン内に設置する「和歌山ゾーン」において、 万博開催期間中、映像、フード、ステージコンテンツ等により本市の 魅力が発信されます。



和歌山ゾーン空間イメージ (和歌山県)

## ② 和歌山 WEEK

4月30日 (水) から5月3日 (土) まで、EXPO メッセ「WASSE」にて「Wow!Wakayama!」 ~未来へつなぐ、おどろきの国~と題し、和歌山ニットなど地場産業等の歴史や技術が世界に発信されます。

#### ③ 共創チャレンジ

5月3日(土)から5月5日(月)まで、TEAM EXPOパビリオンにて和歌山大学や和歌山県立医科大学などの学生が参加し、地域の魅力創出課題解決に向けた企画をプレゼン発表します。

### 2 新大阪駅デジタルサイネージでの PR

東海道新幹線・山陽新幹線・九州新幹線の発着駅である新大阪駅構内のデジタルサイネージで、和歌山市が持つ魅力を広く訴求し、和歌山市の認知向上を行います。

- デジタルサイネージの設置場所及び詳細 新大阪駅(大阪府大阪市淀川区西中島 5-16-1) 新幹線改札内 60 インチ 12 面
- 放映時期(予定) 令和7年4月7日から令和8年1月4日まで
- 広告内容 和歌山市各所を擬人化した広告6種類 ※ 広告内容は適宜入れ替える予定です。













【参考】大阪・関西万博全景図

共創チャレンジ

会場:TEAM EXPOパビリオン

日時:5/3(土)~5/5(月)



和歌山 WEEK

会場:EXPO メッセ「WASSE」

日時:4/30(水)~5/3(土)

「提供:2025年日本国際博覧会協会」

※画像はイメージのため、実際の会場とは配置・建物形状が一部異なる場合がございます。

また本画像の無断転載・複製は一切お断りします。